



げんきくん 応援

としなたち プロジェクト



4年生の活動 めざせコウノトリ博士



四年生は、なぜコウノトリが西小周辺に来るようになったのか、自分なりの「説」を立てるために地域に出かけて調査をし、分析しています。

行くは、コウノトリの足跡跡跡を見に行きたのが一番心に残りた。その理由は、ヒナを巣から下ろした後に、ホンスニがやってきて、ふあんそうに巣をさぐっていたのを見たからです。そのとき、ぼくは、「大じょうぶだ、安心して」と心の田んぼに書いた。

その後の学園で、コウノトリの緑公園の船越さんが、「ぼくはヒナを巣に戻したの」と教えて下さったの、ぼくは、その日の体験をすれず、これからコウノトリについて学びたいと思います。コウノトリが西小周辺に来てくれるように、ぼくは、できる限り、力を尽くしたいと思います。

1年生の活動 コウノトリと仲良し PART 1



コウノトリの気持ちになって田んぼに入りました。ヒナのために2人で1日のえさを取るという目標をもって頑張りました。

コウノトリのおやは、かぞくみんなのえさをあつめるから、すごいなあとおもいました。

かえるをつかまえるとき、みろしなつてしまいました。コウノトリはみえるのかな。

てでつかまえるより、えさをとりやすいのかな。

コウノトリのあしはほそいから、たんぼのなかもあるまやすいとおもいます。



2年生の活動 コウノトリと仲良し PART 2



星野さんのお話しを聞き、コウノトリはエサを集めるのが大変だと分かり、近くの田んぼにはどんな生き物がいるかを調べる活動を行いました。

いろいろな生きものやへんを見られてうれしかったよ。コウノトリがいたら、えさを食べに来たと思っただけ、いなかっただ。

メダカがすばいっくつかまえてくれたよ。ただ、つかまえてうれしかったよ。おたまじゃくしは、はやかったよ。コウノトリだったら、ここにえさがいっぱいあるかなと思うと思います。

今日は、田んぼに入りました。水がためたところとあついところがあります。虫を二匹とりました。カエルとクモです。くもがくもがくもななまと思いましたが、なんとくももいました。シマヘビでした。田んぼは、面白かったです。

5年生の活動 人にもコウノトリにも安全・安心な田んぼづくりに挑戦!



地域に住む、人・生き物みんなが幸せになるために自分たちには何ができるかを考えながら、安心安全な米作りを行います。

今日、休耕田に行きました。私は、前から行くのが楽しかったです。一番私に気がなっていたのは、田んぼにいなげがあるのとないのと、どっちがうまいかとのことでした。

田んぼに入ると、カエルやドジョウが少なく、オタマジャクシやアメンボみたいなものがたくさんいました。

四年生の時に行った田んぼは、人がきつんとお世話をしていてきれいな田んぼだったので、ドジョウやカエルがたくさん取れました。休耕田では生き物が少なかったのびっくりしました。だから、いなげがある方が生き物がいやすいの、田んぼにはいなげがあった方がいいんだと思っていました。

今日、田んぼに入りました。最初に、ばい菌を殺しました。どろ足がはまりそうになっただけ、が、いなげのまじり。そして、いなげを植える時に足がはまっただけ、ごみまじりになりました。ただ、友達がお助けしてくれたので、再まじりセーフで作業ができました。いなげを植えていると、カエ

3年生の活動 コウノトリはかせになろう!



三年生は、「コウノトリのひみつ大けんきゅう〜コウノトリはかせになろう〜」と題して、体の特徴やえさ、繁殖した理由など、自分たちが疑問に思ったことを調べて、まとめたことを発信するという学習を行っています。

わたしは、コウノトリについて調べてみて、せんそうにみるコウノトリのまきといる事が一番心にのこっています。なぜかという、自分たち人間がせんそうをおこして、コウノトリをくらしくしくしたからです。

今度は、人間がコウノトリをくらしくする善だと思えました。

わたしは、「コウノトリの食べ物」が一番心にのこりました。コウノトリのえさは、いろいろなしゅるいがあるといいなと思えました。雲南市には、コウノトリの食べ物になるカエルやドジョウがたくさんいるから、コウノトリがいるんだろうなと思えました。もっと、コウノトリの食べ物をおいしくしたいです。

6年生の活動 コウノトリと共に生きる 西小六年生の提言



コウノトリを大切に思う人々の努力や思いを受け、コウノトリと共に生きる地域・町づくりをどのように進めていけばよいか提言する。

ルやオタマジャクシなどがたくさんいて、コウノトリにとって、とてもいい田んぼだなぁと思えました。田んぼが終わった後に、テレビの取材を受けて、新聞の写真にも写って、西小学校で初めてのことばかりでした。五年生は本当にチャレンジ精神だと思えました。

六月八日に、六人の代表者が市長さんに「コウノトリについてのお話を聴かせて頂けて、とてもいい機会になりました。クラスのみんなが、がっかりして、応援してあげてくれました。市役所にいって、中継室がわいてきました。市役所にいって、中継室に「コウノトリが田んぼにいて、まじり」を伝えるんしにきたのだ本と思えました。お話をした結果、4羽のオオノトリの名前をつけられることになりました。とてもうれしかったです。